

個人情報保護専門監査人部会 活動報告

# 個人情報流失の事故・事件の事例と システム監査の役割／意義

(About Consideration of the Role and the Significance of the Systems Audits, to stop a Case of an Accident and an Event and these of Personal Information washing away.)

平成22年6月4日

黒澤 兵夫

(TAKE国際技術士研究所)

# 概要

主な個人情報流失の事故・事件の事例を分析し、個人情報保護とシステム監査のポイントおよび課題に関し述べ、今後の対応策について考察する。

# 個人情報保護専門監査人部会の 活動について

—活動の経緯

—今後の展開

# 平成21年度個人情報保護専門監査人 部会の活動テーマ・経緯

- 活動テーマ: ①個人情報流失の事故・事件の判例の  
分析及びシステム監査の適用と評  
価
- ②書籍「安全・安心 今すぐ使える個人  
情報保護の極意」執筆準備
- 経緯/部会開催回数:7回(H21年7月1日、9月2日、11  
月20日、H22年1月27日、3月3日、4月8日、5月12日)
- メンバー:15名

# 個人情報流失の状況

社会・経済に与える影響が大きく、また新聞・TV等のマスコミを賑わすため企業や組織が個人情報の管理に重点を置くようになった結果、情報流失が**発覚するケースが増えている**。

また、発生件数が大きくなっているのは、**個人情報の電子化**による。最近、社会の要請により個人情報流失の発覚を隠蔽せずにHP等に**公表/開示**する傾向である。

# 暴露ウイルス作成者ら2人逮捕＝ 個人情報流出、現金詐取容疑

(平成22年5月26日時事通信)

- アダルトゲーム(ファイルにウイルスの仕込み)
- ダウンロード
- ファイル共有ソフト「シェア」(感染)
- 個人情報の流出(名前、アクセス履歴)
- 公開(HP)
- 著作権法違反に当たる警告画面
- 削除と和解金
- (1,500人分の個人情報掲載)

# 個人情報流失の事故・事件の事例

- 主な個人情報流失に関わる事件・事故の事例を調査・分析し、システム監査のポイント等について考察する。
- M証券
- E警察
- U市役所
- K県 等

# システム監査と課題

- システム監査のポイント
- 評価
- システム監査への追加
  - ①システム監査基準
  - ②システム管理基準
- その他(制度活用/流用等)



## 1. 概要

## 2. システム監査のポイント

- ①どの段階で行うか？
- ②対象者、対象部門？
- ③何をチェックするか？
- ④証左？

## 3. 評価

- ①システム監査で防止が可？
- ②もし、防止が不可の場合、  
どうすれば良いか？
- ③対策？

## 4. システム監査に追加／補充は必要か？

- ①システム監査基準
- ②システム管理基準解説書

# その他(制度活用/流用等)

# 「営業秘密管理指針」(改訂)

(経済産業省 平成22年4月)

- 営業秘密として**法的保護**を享受しうる管理水準
- 情報漏洩の**リスクを最小化**するための高度な管理水準

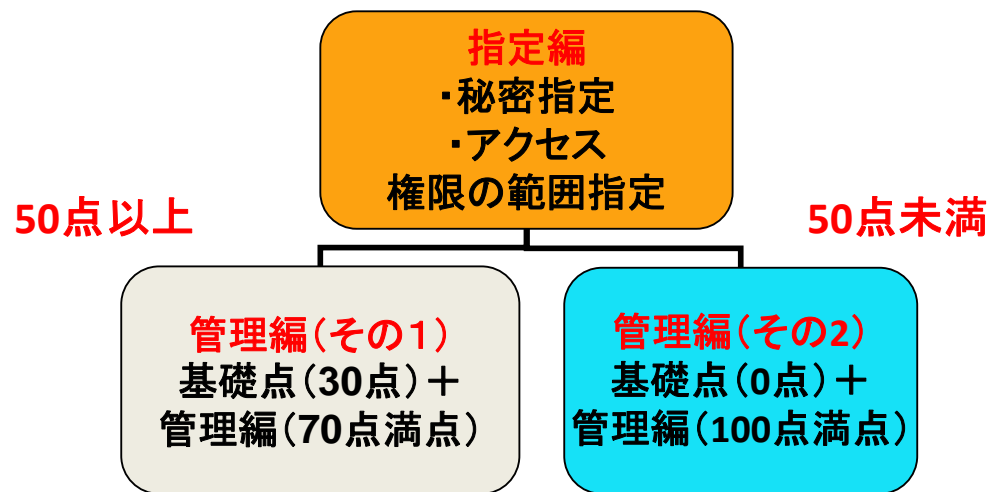
# 裁判判例のポイント/傾向

1. 適切な**アクセス制御**の実施。
2. 取扱者は情報の**秘密性の認識**の所有。  
且つ、**秘密情報**としての**処置**。
3. 上記、2項の**フレームワーク**と**体制**の実施。

# 点数の位置付け

- **40～60点** : 秘密管理性の肯定  
法的判断に当る

# 診断ツール



- ・書面等の管理
- ・コンピュータ管理(PW等)
- ・従業者、取引先
- ・組織的管理

## 今後の展開(調整中)

- ケーススタディ: 個人情報保護のシステム監査(見える化)
- 書籍「安全・安心 今すぐ使える個人情報保護の極意」執筆(継続)

おわり